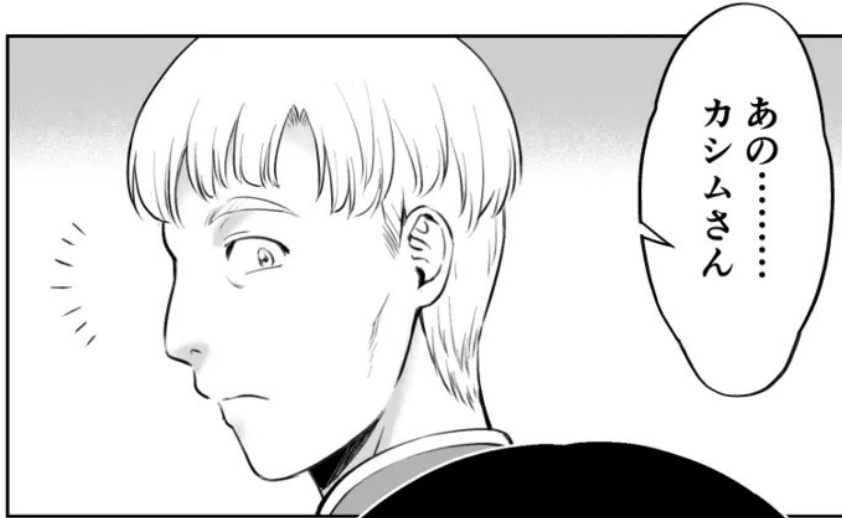
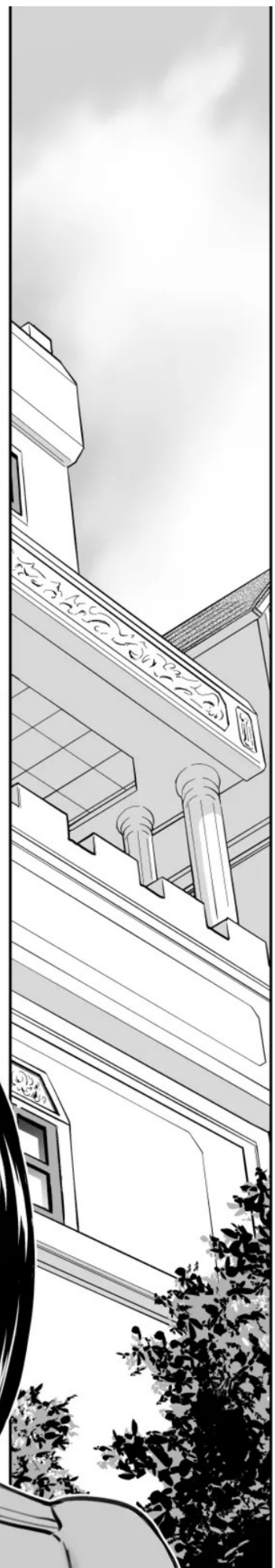
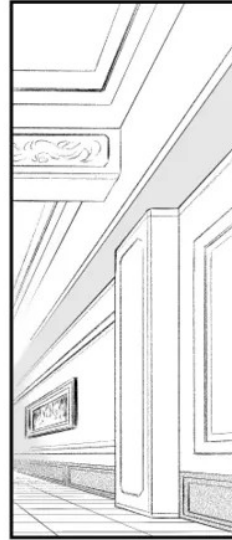




レディエス の導き

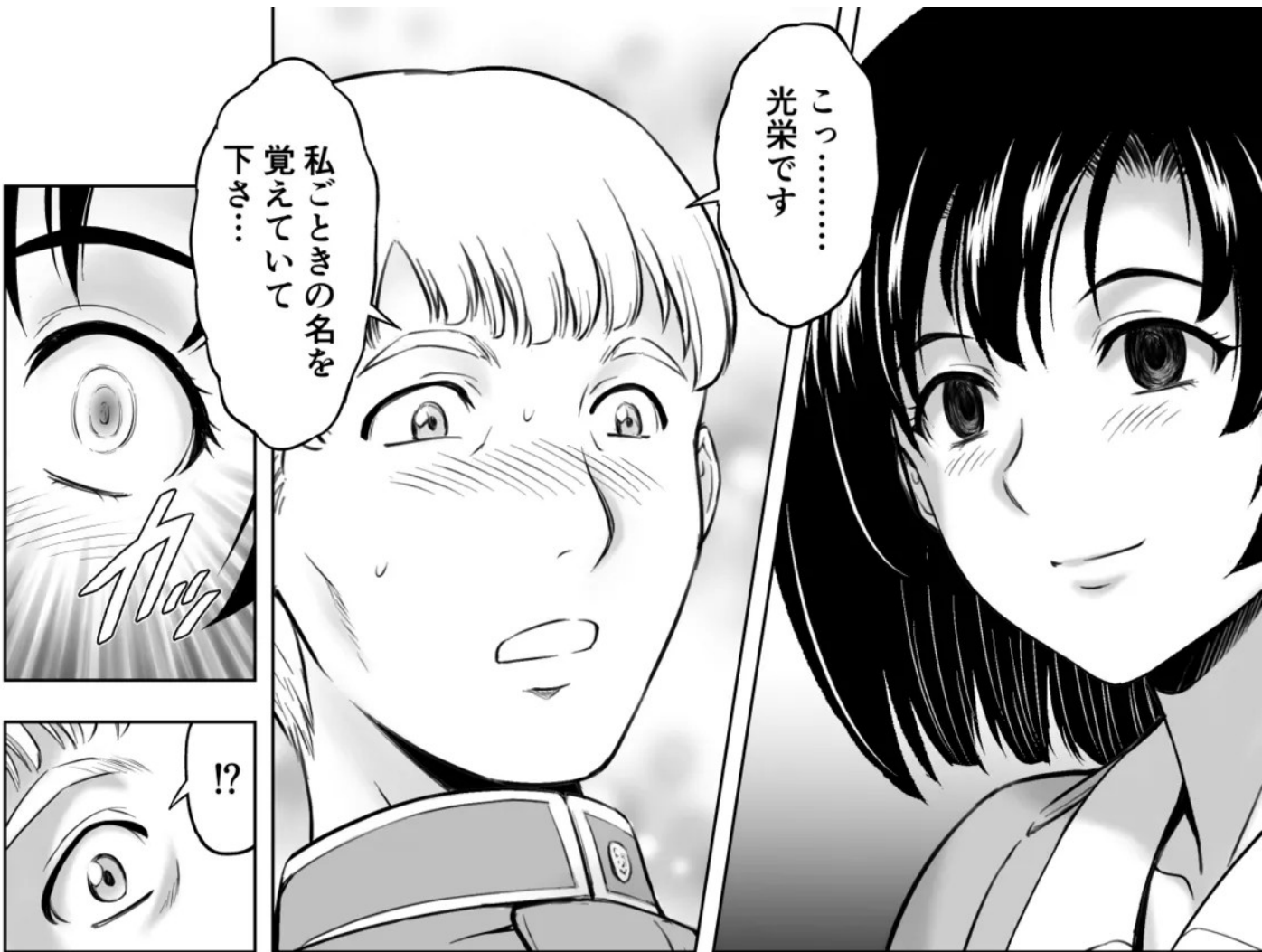
VOL.10

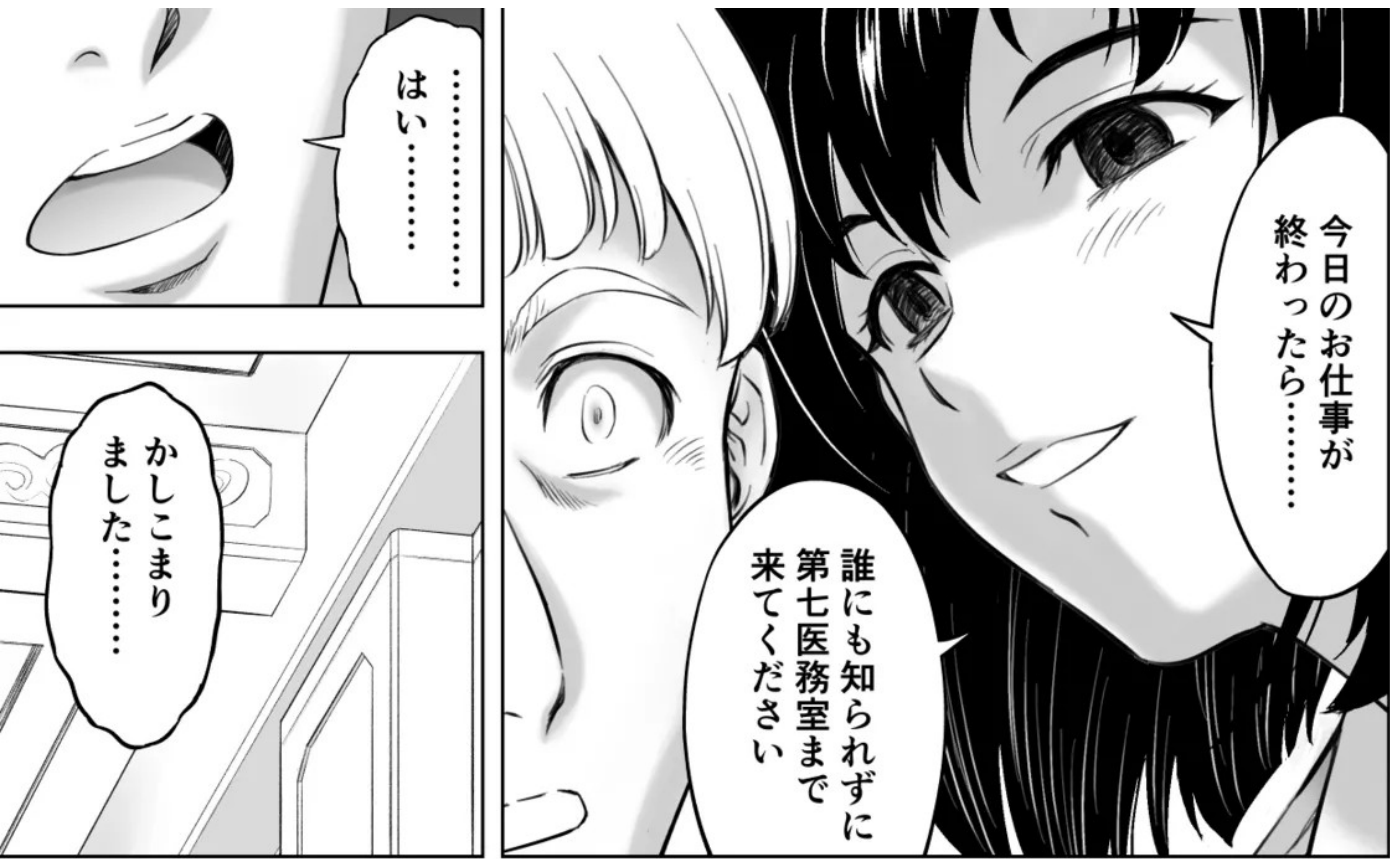
向 正義



こっ…これは
シャロン様っ!!

ご機嫌麗しゅう…
ございます!!

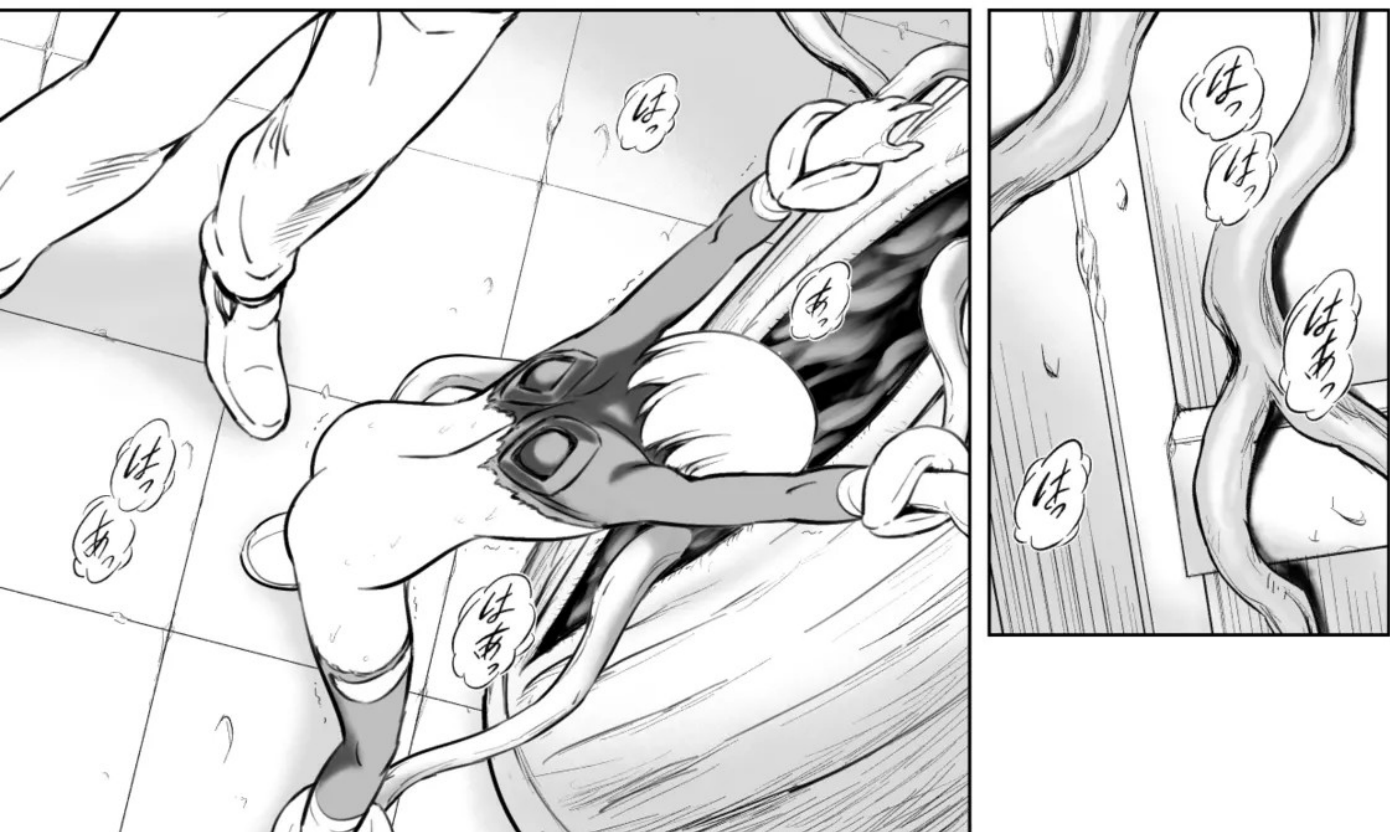




レディエス の導き

向 正義

VOL.10

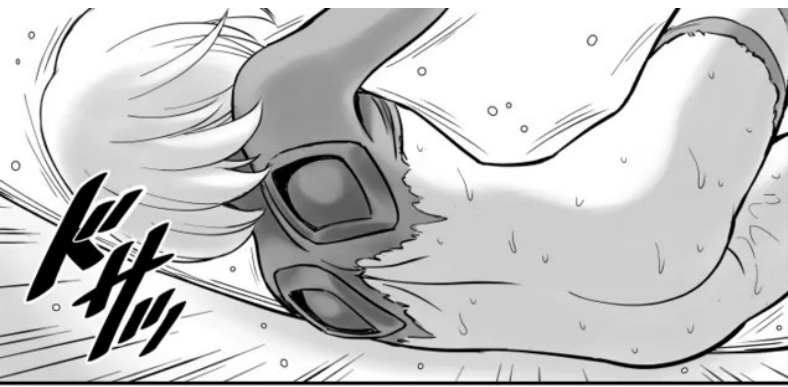














シーラ様や……
アルシエ様なら
……

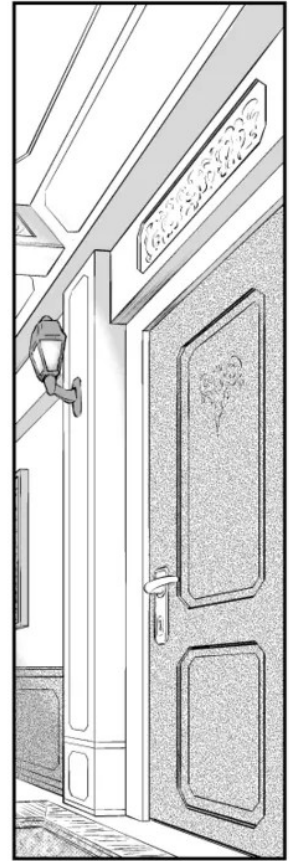
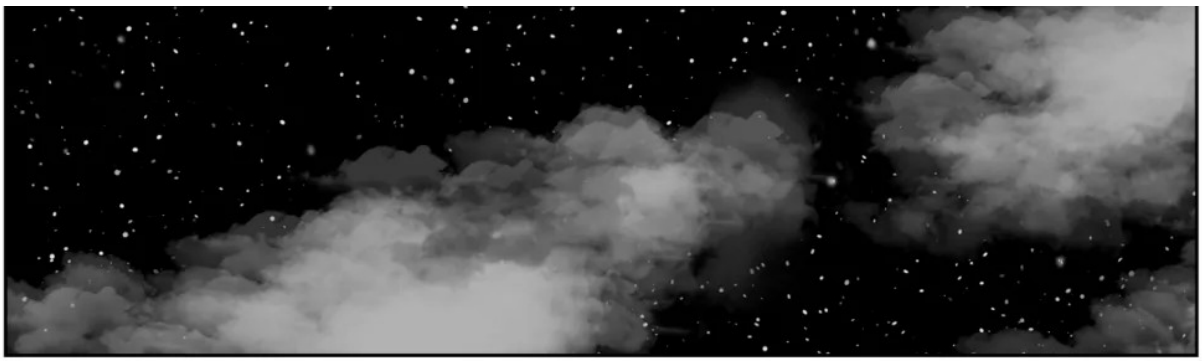
きつと……
何とか……してくれ
る……



シーラ……様達に
……

この……
事を……















この
声は……



思っていたより
大事になってたんでな

全く
余計な手間を
かけさせて
くれたものだ



よっ

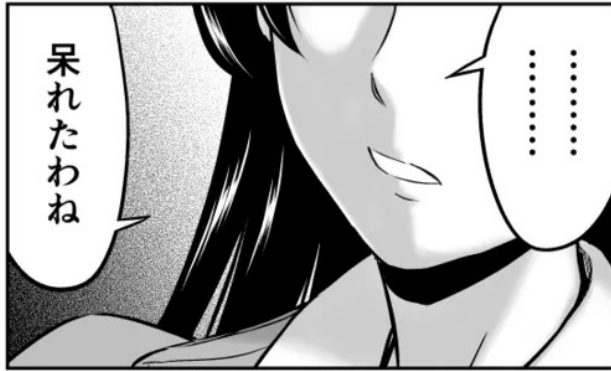
ごくろーさん

随分と時間が
かかったじゃねえか



そーいや
お前は
知らなかつたな

あの時お前を
気絶させたのは
シーラだぜ



.....

呆れたわね



フツ.....



リリエール
あなた.....
今までずっと
ブラド様のご寵愛を
受けてたんでしょ？

それなのに
まだそんな
偽りの姿で
いるなんて



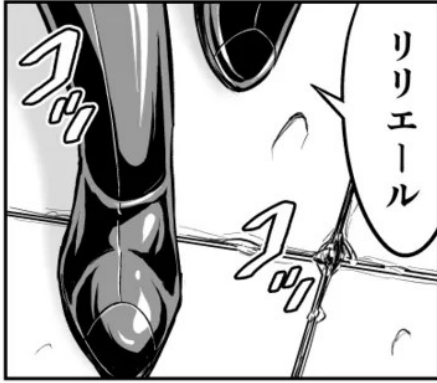
シ.....
シーラ.....
様.....

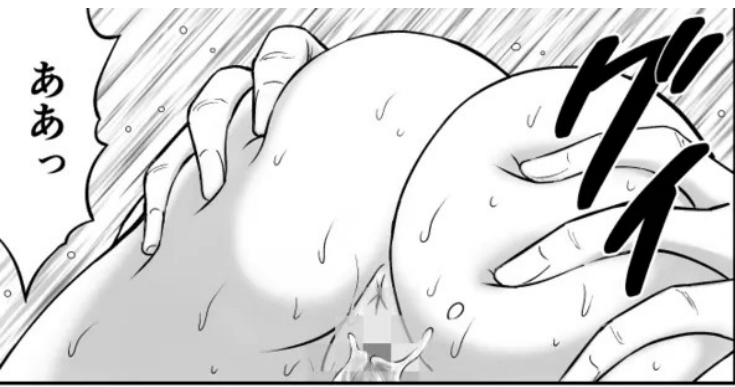
まさか
.....
まさか.....
あなたまで
.....



お前も
手伝ってやれ

シーラ







あああっ

はあっ

いいっ………わよ
リリエール

………
伝わって……くるわ
あなたの感覚が……

はああああ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ



俺も
混ぜてくれよ



おいおい

なに
お前等だけで
盛り上がってんだ？



あああああ



ブラド様に
たっぷりと
仕込んでいただけ
ようね

光栄に思いなさい
リリエール



二人で
もっともっと
高め合いましょ!!

あなたも
感じるでしょう？
私の感覚を





シ……………

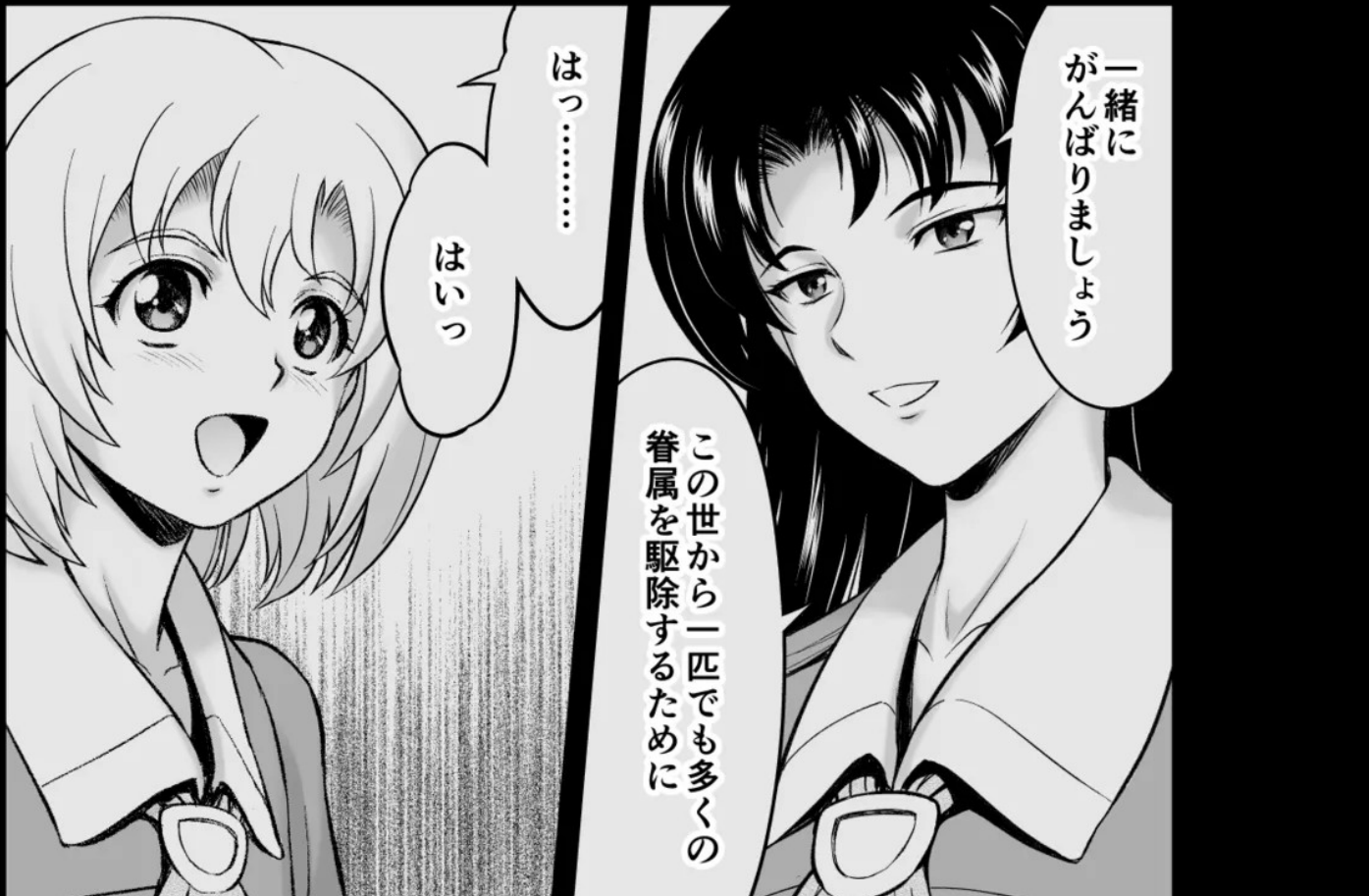
シーラ
……………
様……………

言っておくけど
訓練は厳しいわよ



でも
あなたは
魔闘型の使徒として
とてもすばらしい素質を
持っているわ

きっとすぐに
私を超えられる
でしょうね



はっ……………

はいっ

一緒に
がんばりましょう

この世から一匹でも多くの
眷属を駆除するために



リリエール………
私ね………

あなたの事…
本当に愛おしいと
思ってるわ

だからこそ………
ずっと楽しみだったのよ



すばらしい素質を
持ったあなたが
それを開花させる事もなく
.....

蕾つぼみのまま散らされて
御主人様方の性奴隷に
なる時をね.....





ああっ

ああああああ

あああああ

びしょ

あああああ

びしょ

あ

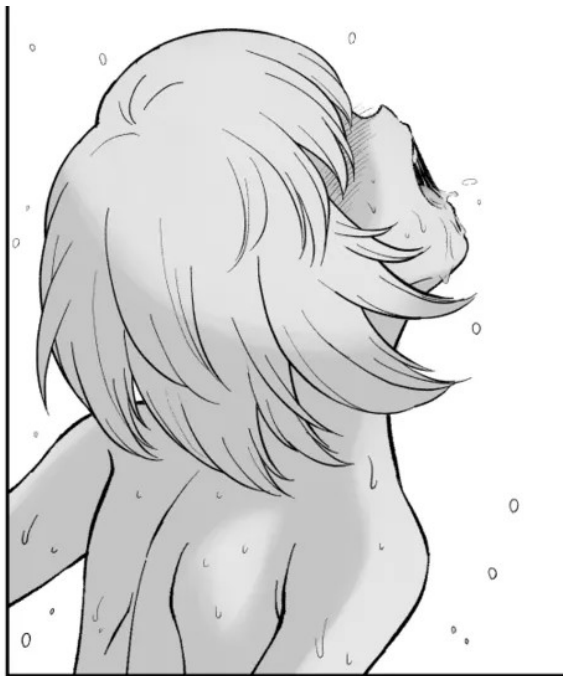
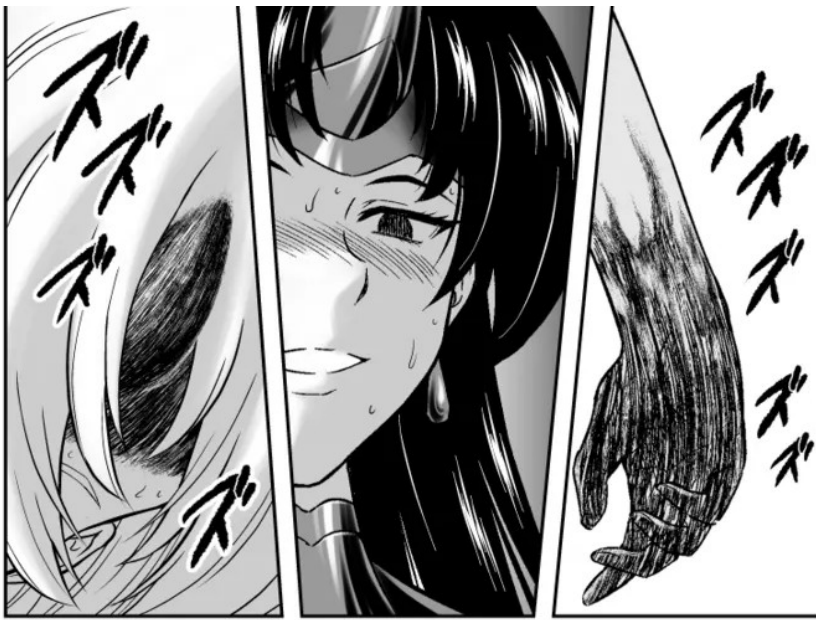
あ

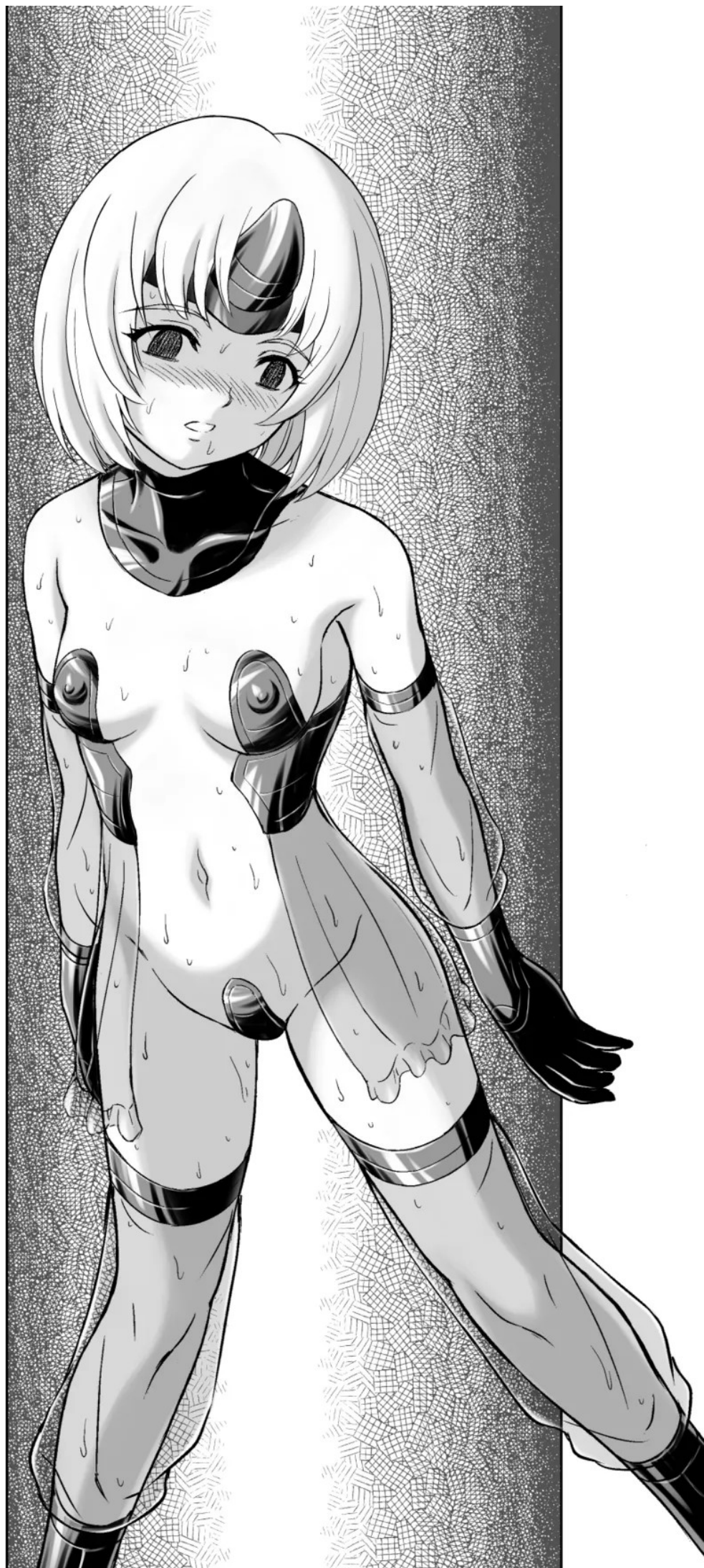
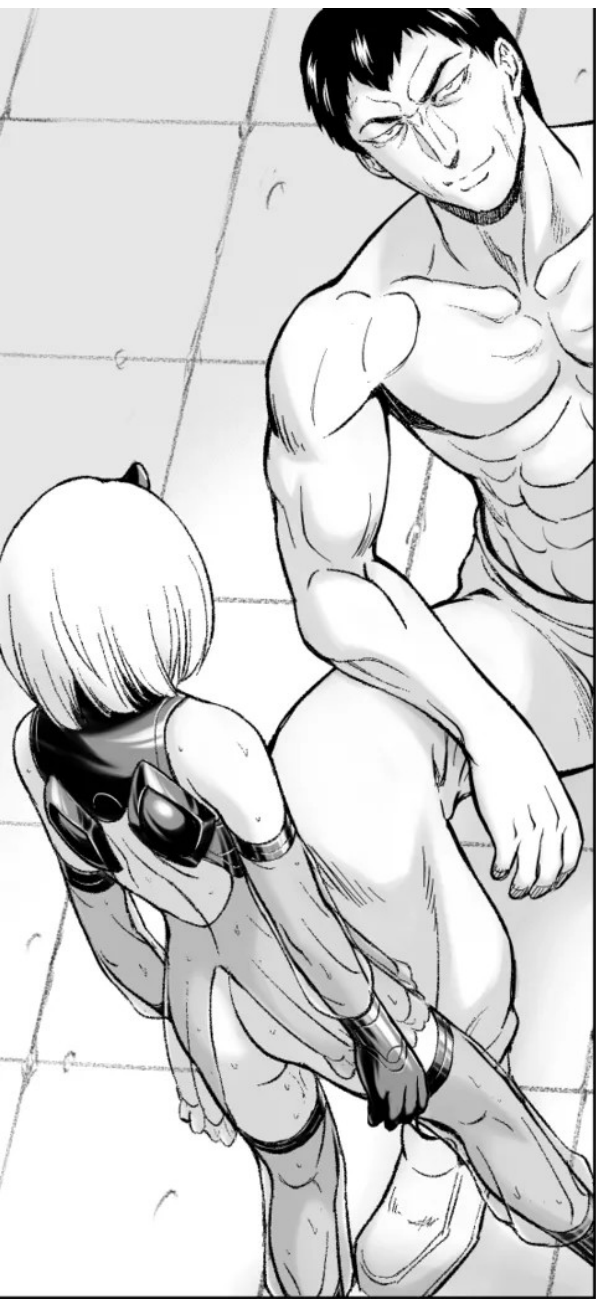
びしょ

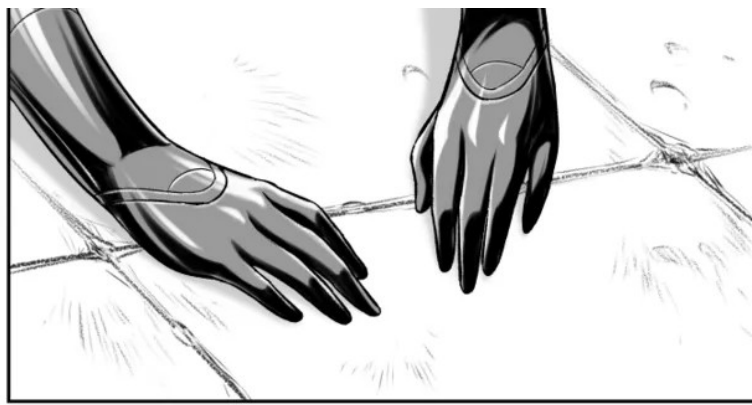
あああああ

あああああ

あああああ







どうか……
お許し下さいませ
……



御主人様に対する
暴言 凶行の数々
……

本当に……
申し訳ありません
でした……



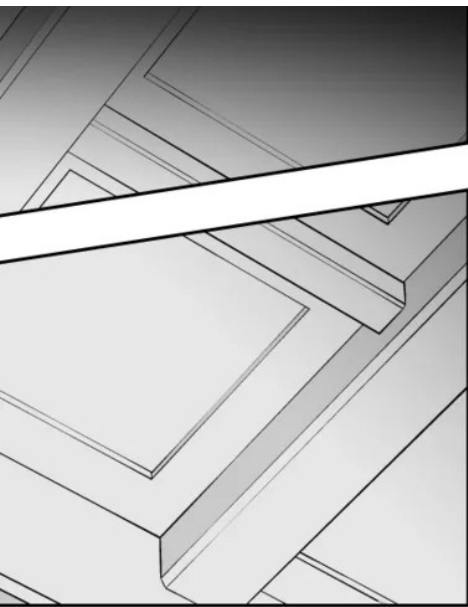
御主人様



あつ……
ありがとうございます



ああ
いいぜ
許してやるよ



おめでとう
リリエール

ようやく
真実の姿に
目覚める事が
できたわね



これからは
一緒に……

はっ……

奴隷として
御主人様方に
精一杯
お仕えしましょうね

はいっ



.....

御主人.....
様あ.....

あっ.....

あはっ.....
あ.....

-TO BE CONTINUED-